

通信文化新報



屈託のない笑顔を見せサンタと写真に納まる子どもたち。後列中央は青木信越地方会長、左隣が計良正入下越南地区会長、右から2人目はサンタクローズ協会の宮田代表理事。新潟中央郵便局

サンタが新潟にやって来た



12月18、19日の園児約50人がサンタクローズのひみつを上映。大きな声援に迎えられサンタが登場すると、子どもたちから歓声が上がる。元気よく「赤鼻のトナカイ」を合唱し、

午後6時から、朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)エスプ「サンタさんはどうしてひげが長いの?」など素朴な質問を浴びせ、サンタがユーモアたっぷりに答える度に会場は大いに沸いた。ここでも子どもたちは、一緒に写真に納まるなど楽しく交流を深めた。

19日は、往復はがきで応募した当選者が参加し、朱鷺メッセ国際会議室(マリンホール)で「サンタが街にやってくるin新潟」と銘打ったイベントが実施された。

18日は、新潟中央郵便局の窓口「ふれあいイベント」が実施された。またDVD「サンタクローズ」を話している。

子どもたちの
願い叶う
信越支社

11. 万代保育園